

Viva Brasil★

平成23年度 ブラジル通信
9月2日(金)～9月9日(金)
No. 1
発行者：宮本 朋子

春祭り：Festa da Primavera

私のブラジル最初の訪問地は、パラナ州にあるパラナヴァイ市です。ここは平成20年に豊橋市と教育分野における友好提携を結んだ都市であり、私にとっては2回目の訪問となりました。

ブラジル到着1日目の夜、春祭りがあるということで、早速行ってみることにしました。この祭りはもともと日系人が中心となって始めた祭りだそうで、今では州の祭りとして大々的に行われているそうです。餅つきや折り紙体験、生け花展など、まるで日本にいるかのような祭りでした。食べ物も春巻きからうどんにさしみ、天ぷらなど、日本食をたくさん売っていました。私は、焼きそばを食べたのですが、日本のものとは少し違っており、お肉がいっぱいのったあんかけ焼きそばのようなもので、とてもおいしかったです。

パラナヴァイ市の春祭りは、5日間の日程で行っており、盆踊り大会や歌謡祭、ビンゴ大会、太鼓やよさこいソーランの発表など、内容がとても多彩でした。特に、パラナヴァイ市の太鼓は3年前にブラジルの大会で優勝し、日本でも披露したことがあるそうで、一糸乱れぬ演技は迫力満点で、見ごたえがありました。日本の伝統がブラジルの地に息づいているのを感じ、とても嬉しかったです。ただ日本と大きく違うのは、プログラムの始まる時間で、誰に聞いてもその時間を知らないことです。実は、観客が集まらなると始まらないそうで、初日の発表は、なんと夜10時スタート。さすがブラジルです。



パラナヴァイ



お肉たっぷりあんかけ焼きそば



左から山川元市長、文協マサ会長、以前訪問したときにお世話になった鎌川アメリカ夫妻



ブラジルNo.1太鼓



生け花展

教育局長&市長表敬訪問

パラナヴァイ市の教育局長と市長を表敬訪問しました。今回の教育交流プロジェクトの内容に高い関心をもってくださり、ぜひ学校間の交流を実現してほしい、豊橋とパラナヴァイ市のつながりをさらに強めたいというお言葉をいただきました。



アパレシダ教育局長、クリスライネ先生、通訳の岡田さん

急に訪問が決まり、急いで市役所へ。1時間待たされましたが、そのくらいは普通だそうですびっくり！

ホジェリオ・ローレンセツチ市長と



独立記念日：Dia da Independência

9月7日（水）は、ブラジルの独立記念日です。1822年にポルトガルから独立したことを祝い、市内の約40の各種団体がパレードをしました。

まずは軍隊の行進から始まり、特別支援学校、保育園、市や州の学校、職業訓練学校、地域クラブなど、それぞれのテーマに沿って衣装や横断幕を用意したり、楽器を演奏したりして、行進しました。子どもから大人まで楽しめる内容で、3時間のパレードがあったという間でした。



市や軍の関係者が参列

3時間ずっと立ちっぱなしでした



いじめは絶対にダメ！



空手の団体



ファンファーレ隊

市立学校訪問：ノエミア&カイーキ

ブラジルの学校は、午前の部と午後の部の二部制をとっていますが、パラナヴァイ市では、一日制の学校が4校（18校中）あります。今回、そのうちの2校（平成19年に豊橋で研修を受けたクリスライネ先生が務めるノエミア初等学校と、現在豊橋で研修中のシルマ先生が勤務しているカイーキ初等学校）を中心に交流活動をしします。一日制の学校は、毎週金曜日の午後、先生たちの研修があるそうなので、豊橋の



真剣にDVDをみる先生たち

学校を紹介する時間をいただきました。DVDをみた後、校舎に入る時なぜ靴を履きかえるのか、なぜみんな同じ黄色の帽子をかぶっているのかなど、たくさんの質問を受け、日本の教育に強い関心をもっていると感じました。また、集団での登下校や、静かに座って授業を受けている様子、運動会での集団演技にも興味をもち、『ブラジルでは考えられない姿』『日本の教師の指導はすばらしい』と、とても感心していました。



カイーキの先生と

研修会后、全員で記念撮影



ぶらっとブラジルク・イ・ス!

ブラジルでの生活の中で、『カイシャ行くよ』という言葉をよく耳にします。では、カイシャとは何のことでしょう？

- ①会社 ②お店のレジ ③ビル （答えは欄外）

この他にもホームステイをしていると『センタッキ』とよく言われます。これはもちろん洗濯機ではなく、『センタ アキ（ここに座って）』という言葉の短縮して言っているのです。まだまだ日本語に聞こえるポルトガル語がありそうなので、探してみたいです。



CAIXA?



答え：②（CAIXA：カイシャは箱という意味で、この他に銀行のATMのあるところでもこの文字が見られますよ。）